

建設通信新聞

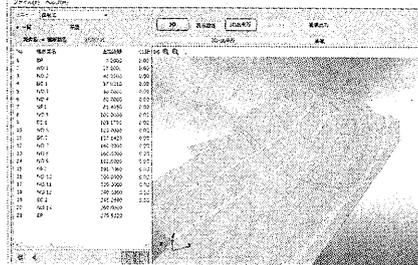
現場の逸品

福井コンピュータ

福井コンピュータは、情報化施工のTS（トータルステーション）出来形管理で作成する無料ツールの提供を10日から始める。TS出来形のXMLデータを検査時に素早く確認できるもので、同社は「発注者と受注者双方に確認用ツールとして活用してほしい」と呼び掛ける。

TS出来形を事前チェック

国土交通省では、2013年度からTS出来形管理技術の使用を1万立方メートル以上の土工工事に指定した。TSで測量した位置座標データを出来形値に変換し、設計データとの差を算出する技術で、既に12年11月時点で309件の活用実績があり、活用率は65.3%に達していた。



無料ツールを10日から提供

同社が公開する無料ツールは、発注者が検査時に受注者の作成した「基本設計データ（XML）」を、設計図書に基づき間違いがないかを把握できる。検査前に受注者がチェック用として使うこともでき、設計や計測のデータを3次元モデルを使

って確認できる機能も搭載している。

ツールは、同社ホームページの特設サイト「TS出来形普及推進Site」から無料でダウンロードできる。

【建設ICT】

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 |
| 4. 読売 | 5. 岐阜 | 6. 中日 |
| 7. 産経 | 8. 静岡 | 9. 伊勢 |
| 10. 中部経済 | 11. 建通 | 12. 日刊工業 |
| ③建設通信 | 14. 信濃毎日 | 15. 日本海事 |
| 16. 建設工業 | | |

平成25年12月4日(朝)・夕) P10-2